



# 連協道路ニュース

発行 横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会 事務局  
Tel 090-4825-7174 <http://renkyoueditor.web.fc2.com/>  
Mail: renkyoueditor@mail.goo.ne.jp

第 290 号

(創刊 1988.12.14)

2013.11.03.

## 道路予定地のうそ問題 再び前面へ

10月31日午後1時半より横浜地裁で要素錯誤訴訟の第2回口頭弁論が開かれ、住民27名が傍聴席を埋め尽くして立ち見の出る中で審理が進められた。被告が答弁書で「この裁判は平成10年の道路予定地虚偽告知訴訟(前訴)の蒸し返しと訴権の濫用であり、不合法として却下すべき」と主張したのに対して、原告が準備書面(一)で前訴の蒸し返しや訴権の濫用ではないことを確かな証拠を基に科学的かつ論理的に立証した。

これに対して今回の口頭弁論で被告がどのように反論するかが最大の注目点であったが、裁判長の何か言うことがあるかとの問いに被告は何もないと答え、反論のための準備書面を提出する意志すらも示さなかった。これは結局被告が土地契約売買に当たり、虚偽告知により原告に要素の錯誤をもたらしたことを認めたことにほかならない。このことを受け、裁判長は原告に対して要素錯誤による不当利得返還請求に関する消滅時効についての意見を準備書面で11月28日までに提出するように指示し、次回口頭弁論を12月5日午後1時30分とする旨宣言した。



(弁論後の説明報告会 於 横浜地裁)

こうして原告の要素錯誤が認められるとすれば、湘南桂台の道路予定地は、高速道路用地として確保したものを住民には一般道路用地と虚偽の説明をしたことである。このように住民を騙して道路を造ることは国民主権と民主主義に対する重大な背反行為であり、その一環としての桂台トンネル掘削は直ちに抜本的に見直すべきである。(法都計部)

## 平和台で「地盤沈下勉強会」

10月26日、27日の二回、朝日平和台自治会館にて、地盤沈下に関する講演会が行われた。講師を勤めたのは連協メンバーで庄戸3丁目にお住まいの本田瑛美氏。

まず広島高速一号線で問題になっている地盤沈下問題のビデオを鑑賞し、事業者の地盤沈下に対する補償体制が全くなく、「被害者丸損」との印象を強くした。つまり「被害を受けてから保障を要求してもだめ」ということ。

講演会では、平和台一帯は上層の風化泥岩と下層の泥岩で構成されており、トンネルは一部風化泥岩層も通る計画となっている。風化泥岩は透水性が高く、トンネル工事による地下水位の低下により、かなりの地盤沈下が予想されるとの事。



(講演する本田氏と参加者)

地盤沈下の確率が高く、しかもそれに対する補償体制がない以上、トンネルを掘らせること自体が問題だとの意識を強くした。

## 映画「ひまわり～沖縄は忘れない、 あの日の空を～」

この映画を見るきっかけとなったのは、数年前に横環南で連協と一緒に運動をしていた田谷の新設道路建設反対委員会の加藤彰彦氏から連協に同映画製作の支援依頼があり、カンパを募ったことからである。現在加藤氏は沖縄大学の学長をされ、また映画製作に尽力された。

さて、この映画は、沖縄の「宮森小学校ジェット戦闘機墜落事件」の実話に基づいた話だ。1959年6月30日、米軍のジェット戦闘機が沖縄県石川市（現、うるま市）の住宅地に墜落し、民家を押しつぶし、宮森小学校の教室に炎上しながら激突した。その結果、住民6名、児童11名（後に後遺症で1名死亡）が亡くなり、重軽傷児童154名、住民56名という大惨事を引き起こした。

この悲劇は、さらに2004年の沖縄国際大学キャンパスへの米軍ヘリ墜落事故へと続く。沖国大のゼミで学生たちが、宮森小学校の事件を被害者達から聞き取り調査する。しかし現状は変わることなく米軍基地の危険性は今なおあり、ジェット、ヘリの轟音は日常化している。この映画を見て物語はこの先も「完結」することはないのではと強く感じた。

宮森事件の時、私は小学校6年生で、この事件は記憶になかった。映画の中でも、この悲劇は県内でも当初は被害者・遺族ともに口を閉ざしてきたために、その真相が知られていなかったという。しかし、ようやく近年関係者が会を発足して真相を語り始め、沖縄県内でも知られるようになったということで、まして沖縄県外ではほとんど知られていないのが事実である。

日本の安全保障のために沖縄の米軍基地の必要性を強調する人は多いが、宮森小学校の墜落事件が再発しないという保証は何もない。オスプレイは沖縄だけでなく、日本各地で低空訓練飛行をすとの計画もあり、既に先日、滋賀県高島市の饗庭野演習場で行われた。私たち本土の住民は、沖縄に痛みを押し付けて無関心である。この「構造的な差別」に、つけが回って来て始めて気付くようでは遅すぎるのではないかと思う。

以上、この映画は、沖縄の人々の心の優しさを素直に伝えているが、米軍基地のある生活環境がいかに過酷で萎縮させられているかが強く感じられる。皆様、必見です。（西ヶ谷・高村）

## 対外活動報告

- 10/16 スーパー堤防訴訟第10回口頭弁論傍聴（東京地裁、1名参加）
- 10/17 リニア新幹線環境省折衝1名参加
- 10/17 リニア新幹線連続公開講座（参院議員会館、1名参加）
- 10/22 かながわ大気汚染・道路公害連絡会（県民支援センター、2名出席）
- 10/29 公共事業改革市民会議世話人会（江戸川区民会館 会長出席）
- 10/31 要素錯誤訴訟第2回口頭弁論（横浜地裁、27名傍聴）

## 第25回パレード パンフレット

11月23日(祝)は、

みんなで参加しましょう!

**25周年記念「統一パレード2013」**  
11月23日(土) 勤労感謝の日  
集会 11時～13時 桂台第5公園にて

**Aコース**  
9:50 ありさざらざ (本郷台駅前) 集合  
10:00 桂台第5公園 出発  
11:00 桂台第5公園 到着  
(グリーンテラス前)

**Bコース**  
9:50 神戸橋遊水地前 集合  
10:00 桂台第5公園 出発  
11:00 桂台第5公園 到着  
(グリーンテラス前)

横浜環状南線計画の  
構造的見直しを!!

情報店、田谷の新鮮野菜販売など いろいろお楽しみ有り!!

横浜環状道路(圏央道)対策連絡協議会(比叡町 894-0052)新設道路建設反対委員会(矢島 851-3822)  
原宿の生活環境を守る会(池野 851-5111) 庄戸町会合同道路委員会(瀬沢 891-9022)